する案には断然反對を表明してゐを廃止して確上監視側のみを存置

**らフランス筋の信報によればスペ** 

イン革命軍は過去二ヶ月間にわた

るビルバオ攻回戦で二萬二千の将

【東京電話】二日夜最光、リトジ より軍隊を撤収し附近水面にある

艦艇の引上げ不明

|建した製道によれば転職収は整金 | 1ト女史操縦の『空の實験説』数、裏の毛雕を調道するか否か決定してゐれたが四日午前等時職質なる脈に | 1ト女史操縦の『空の實験説』数、裏の毛雕を蔣へ今のところ孫度孫

のでは三百作派 ランド島に全る二百種の地路より の中間 近く巡蛇中の 情歌艇スワ いかって (近日)返した、極東帝局も水上機 ン戦の あとを 製つて同方面に出 の大利 (近日)返した、極東帝局も水上機 ン戦の あとを 製つて同方面に出 の リカイ派 (電) りの原天候に加へ無電きがすハウ 目下ホノルルと、ハウランド島と

の者水は短事中の職事だと教助作し動した、一旦ハウランド局に引上

けた極軍攻備難イーチスカ競も供

【ボノルル三日回 ワイの中間)に向つたが生滅まじ

し殆ど手がかりがない様子だ、後 ない、しかし後軍諸島は死力をつ出のため百方事を避してゐる、然 軍機を派遣するか否か決定してゐ

を失つたといはれ、何とか敦助

ドイツに思請してゐるのでドー法占據せる乾엽子、金剛稚問廢賦一その一部は擺取開始した問題談言

イノス兩氏資語の結果蘇聯側は不

蘇聯艦艇も引上げる諸公約し既に

様である。

醸院制度と學制

羅烈歌 首相時局談

て記者魔と帝原常面の諸問題につ避原の漢定であるが同能邸におい き左の如き認識を試みた

對蘇外交

革新の心構へ

制補風家と遍けの代家が正面衝突

して果然狭型の危機を生じたがプ

ランス政府党局側では海上監視制

いはれる、一方ヴァレンシア戦極一び遺取となつた

利に俯然を築からといふ作職だと 一線で各員對スペイン打造系統に座遊職側の側段を主張し同職職に有 側の新腕を誤へ極助を懸誦した段 開線上不干沙安武管で革命政権に ランス政府首階との管理で政府軍イタ側としても点数しに出来ない。首将ホアン・ネグリン氏も二日フ

ついて自分から関係常局にお毎世成系が組成については大綱

- ト機銭援のため

要航空単艦二隻の海上披護の下に一

ルルに人志したアメリカ主力限コ

ロラド號は本省の命令により、 正午ホノルル出戦捜査網に加はり

周索させて北米フロリダ州マイフレデリック、ヌーナン艇長を

ハウランド語(ニューギニアとハ

行惱 む不干 渉體制

パリ三日整本社特色一二日の不

分京城県沿の豫定であるが南京中

海の景色を研究し門が上陸連絡船

一治、五日大連航路ウラル丸で内

性の途に成いた、途中大阪に

例内限成立程度その他諸般の政務

かにある。こ いめる所で如何にし 更に知事級以

がは是非世現に移したいと思っ

視層部長を向わ稿有の大異順とな「薔醐を変換した、小林寺台館・武師地方、衛生の各局鵬長をはじの袰「謝、希遊館館中のイギリス軍総合

出職長代而もに産世域概念訪問、

第六日等を聞く長聞隆一郎、加隆 用務も天流経了したので四日朝九

時廿五分後遊戲「燕」號で開照的 合せのため、東上中の削縮層は 耐改革、畜産計畫は

## 是非實現させた

## 機能験における性熱素の料象要素

流に芥字してあるが何代長官の下 東京示法 部長海の大馬側は加 部長級大異動 全國府縣に及ぶ 勇退組は廿一二一名

になったが市温温は既に総分置み単級に引取されること

足柄香港入港

の中様が跳たるべき物を給は来る。精道文化的研究委員及び駆他者を整一位動を踏べた。足物は五日午後四、時奇准用他の他等に帰収の理定 半島のナイチンゲール



謎の『兒死體

が仮殺就医院となり組由、水量網

縣に及び地に水省、後仰、松野、「在町世界」では、「大田町の途にある」する。「でシベリノ河湾出版」でもより、上、「大田町の佐郷を集して衛岡の途にある」する復紀で築崎の経路に総称、終。最終の経路に総称、終。 最終記念機能は参加順にドイノ海、深つのだみ」でシベリノ河湾出版。 おかに布に包されて打り上げする復紀で築崎の経路に総称、終。 最終記念機能は参加順にドイノ海、深つのだみ」でシベリノ河湾出版。 おかにもませるしまる (木田町上町で)の原城のために、「大田町上町)」、18)上旬番1 イギリスな音楽 (人) は五日生明土時で)の原城の 女子原門原枝像行科解核率に変さっる。四日午期士時ごろ星城元町四 の名譲随を代表して出席する智花。打っよられ祖由者を整版させてゐ 適々布理へ赴き四年間乗墜、看 こみころかって日本に遊の心能との中騒とたつてここが昭和四年 | 梳紙を行ったが風の毎に包んであ 丁月光波江岸に 同様製 原死潜水

して取取す牛肉死温を解制に附合

城大大敗す

の野城第一回職は三日午後四時半 而尚重語】 五州 偉大對原城 笛大 りが同じ外町在他球場に於て西 **元 大府つ開版六時三十分** 

|東京龍譜|| 文部省では被理劇新 | 日夜来の雨に葉られコート制度午 | 本形外事態長の治療式で火器を切した火を吐く熱戦を繰り掛けた

第十四回金胂縣職衆事職大烈は四 田本献主錦の躑躅の新に次彦用川 異は。過售節。の子歴を引北の生成原郷の卍座を決める本祚を祀 | 皮二度半から見塩運輸場で開産職| つた、会群から起まつた戦士世

は菊池氏か

日曜氣配 ◆四米 順付置は幾分雙飛氣味である

明日朝刊休み

助かるか

、空の實験室號

てあるが、一行の運命については 「株イヤムート壁の方面探知に至ったては無景綱を都供降して不明子

外の脈片的な消息に動しては膨胀 一銭の望みを繋いであるといふ以

を興へてゐないといいのが真相で

高成北 の版 所もある 成南北 南南西 が供助のはった

仁川の潮時 5-5-0 5-85

者、インペリアル・エフ・ウューカの帰領でネガルのケタールから南大 エプラジルのナタールから南大 エグラジルのナタールから南大 エグラジルのナタールから南大

**興星雙紙三面にあり** めり、関離及び廣洲は此の関内にあります、 高減騰は遊り四日朝の天氣機況、 低減騰は廣湖北部に稍設度に

特別議會對策

內閣制度改革

明年度豫算

【鉄は臣告】 近衛首相は盟末職義のため三日鎌倉地ケ庁即既に入った、首相は同夜一治の上四日夕烈

て絶對に生地を傷めない新案の ヂンとは違ひすばらしくよく落 **衿あか専門品だけに従來のベン** の脂ジミ等に御使ひ下 取り、半系り、ネクタ



品です 向にした信用ある事賣特許 陸軍被服廠の御用品を家庭 虫よけ。王 ▲ナフタリンは從前の三倍に値段が暴騰してゐますか ンの如く悪臭に染ない事が殊に特長です 句ひがよく樟脳傷の心配なく且ナフタリ ら値段から云ふてもホドチンが一飛徳用です。 効5

樟

腦。

0

倍

ナフタリンの四百倍

穴の無い物は相限な傷物ですから後にホドデンの文字や新楽特許の硝子瓶入のバラ物其他セロハンの

海軍御用工場 度 一個 人 十六年二十段 一個 人 十六年二十段

値段は樟腦の13以下

保土谷曹達株式會社製品 本舖。 東京 • 雨 會

高級ゑりあか取り 最店・化班 定 僧 ・ 無 を で と で 僧 ・ 大五

/本舗6

## 釜山麗水間の航路

「毎山」過程資本金五十萬四で師」同時配とのは烈なる難撃を原想さしいたまる大同江々屋通りから南 **弱汽光本兩社の地盤を狙ひ** 朝鮮商船が腕に縒

あたが一方同野社では第一太古鬼| て安場することを聴説した模様で 日方面から非常な関心をもたれて「競挙回避をはかるため双方協調し 蒸放日中に正式に許可される形勢 柳寺院氏能市に職し後力が放なる。十つと取押へたが注申数ケ所で自総務館商町代後、山山場で試長を て建築の繋びて走るのを選行人が総務館商町代後、山山場で試長を て建築の繋びて走るのを選行人が 機局では崔を召喚取調べ中

和状態にある釜山中心の南鮮振運

教育視察権政は同教育館的事法大印』南州岡洋江省教育館の朝 氏を開長として一行十三名は

時精神の結晶となり最も広難を動

したがお他行所習に関し演習欲 他において三日午前元時十六 投以下各分願長、解道その他において三日午前元時十八院

十五歳位の朝館人労働者の選死面町海岸へ死役四時間を經過した四

【被山】三日午前六時以附四南山

奉行される防空調整に備へて二日

罪を憎まぬ隣人愛

れた女蘇へ

義人が贈る匿名の爲替

冷い法にも涙あり

鎭海水上機の報告

が歌、後内閣試験送の「神磁転封」会が思) ・1−1−2月日、1151年前九時波観を「向った(影似は通路前で一行の記) ・2−2年

と蝦塊に金メッキをしたものと判れまったが後になって調べて見る りまんまと一様喰にされがつかり からせたものを金塊の如く鉄ひ質 頃田舎諸島な男が来て最塊に金を してある所へ交も廿九日午後五時

原州に向つて出版し柳岡寺に一位 府內後前里一七九至於劉(本)江七 して、無役一年、同三年七年一頭、五六名に到職せしの三人科技統一 山田珍山町季鶴大(で)といい双南 五はの一脇甘係名の北麓と近辺。 日を別し節内に登録する」と繁命 【諸原祖】的統詐欺の不同な女、 の全二十月が捕したが石は全地戦 既に強差し李某方にが伏してゐる 総が内登して見ると同人が同間沙 を探知し流淌せんと振りに向ふと。重要方に牛一頭を頂けのる事實

寒下 爾店で 煙 な 「Vョ・」二四 【成乳】二百新智地情報しなりに、月一日午後四時空的八後消車大士 (「广育るアで入る三円 金塊、質はメツキ 侵襲を豪語

合流匪鮮內

【紙質油】驟六月中架际客(括弧

南浦驛乘降客

方々の金銀商を泣かせた 二人組遂に捕は

大学を上て傷の塊を作り、方々。あつたが登山松棚長に転用していますの場合を置って優別企業である。 は田年人の日子芸・「と共議府」の現場と御動を照へ三十の正常の現場上職・鉄道等での現場に介え、の現場と御動を照へ三十の正常知道・「と共議府」の現場と御動を照へ三十の正常の場合を開発していませた。

析所季寅明方に一人の男が来て田七日午後二時前科内庁典皇金銀分

して二百二回の金塊を取りつけて 舎の知人から依頼されたものと形

[1] 元研州四新一郎数生、 天國行を圖る 失業した妓生

送りも用来ず生の難に恐難の別得したが、体操中は月々観光 置き同等者の体楽と共に六ケ またことは一時大田改生等番に関 の粒化を闘つてゐるのを辞取 州へ配り、石橋町手が明方に

臨時間をは出席者小子を太郎、 5と加へたが生命に病 いもに進立書院へ構込な場合 **精津府會再招**棄

共尾上菊太郎

ます。今1の個人が和を受ける | 「単を恨んで人を復せている人がはんと」ではこの切々たる気はしい最人と母に理びた子供六人がはんと」ではこの切々たる気はしい最人と母に理びた子供六人がはんと、ではこの切々たる気はしい最人とはないません。

なる倒計のを御順の申上げま

【書記】日日年後四時城砂和を再順、東に衆の書に署も込み百円丰製商【中国】新四時橋里一〇一道能標、千供六人を抱へて食へ点調みから

店を荒し題つて最十世の南部部が封、左の如き科院が舞込み載く都、途に斃の前に落も込み凸内主楽商しら権行表が近に片風迎の爲蓋を同

終もゆかりもない匿名の一義人か

数かれる活共にいたく感激させら

で行内帯町航銀支店建筑事まで遡

**莉莪桝稅關吳勳** 

舞込んだ吉報にハリきる

慶北の榮轉三人組

年一月現最初一大邱は顕北地長、今日就表

たで決つてみない。まだ一年にもならの譲り申いのまだ一年にもならの譲り申いのまだってあるところだ。

河で生一本、人生武者後行に

護國の神

ある動物不振の男を切川駐在所 別川面原後里療辞米カに各後し 頭をんだ男がある 砂正大街

通緝・東方の山林で東北東が東部、月十八日が戦争に他に移動せる国は「日午前十一時域、十七代海上・田に移動し後然同様に開発し、日本・二田岡・野戦とは然同様に開発し、日本・二田岡・野戦とは、日本・一日、日本・

「成式」三日恩山城情報――後日帰一祖院の合道師三百所名は三十四

一頭間の警察隊

城一名を殪し大勝

安戦二時間際にして賊二名を放し

M和十二年七月五日 御願労々開院御挨拶申上度如斯御町御願労々開院御挨び申上度如斯御出想師を招の御交誼御後援の程・懇願は五日より開院任り一般診療に従事発者・生命今般左記に於て外科病院をお・生命今般左記に於て外科病院を移 時下向暑の候奪堂益々御淸穆の啓 時下向暑の候奪堂益々御淸穆の (事致し度く存候間何卒向院を新築中の 處 愈 落 成 し欅の段率 慶賀候 做具

後七

善者發明六十四年記念

少祝 蕃音器祭

三円柳買上海に

· 粗品進星 抽越 恭一枚

"雄 院

山岡山

HANK

回納 週特 間選凉

大待招给

TEUT'S

五回特别公開 剽 洒

活/〇日 活/\日 Έ, 活/ 宮拠人等エキス 宮拠人等エキス **立憲**回追 紫 所書の管脊、健康の増進 製造元 朝鮮 總 留府 専 賣 局 製造元 朝鮮 總 留府 専 賣 局 定價金琴圓

8-+二月六自期 十二月七至間

出

WHIP

ポータブルを 二天 音色良く 手軽な 京城本男二

山口樂器店 電本② 110十口 111五日

二五円から

山や海はーニ

アム 山気は現れ至命が明 特別案内

「日本のでは、日本 山 ○ふのぐち式を設ましていまして 質 各時 (安川平)物語・トル語語 財 友 照 行 優 城 都 教 友 照 行 優 城 都 電話技術山一二三二

